

ものづくり技術と先見性

宮崎県知事

河野 俊嗣

Shunji Kouno



株式会社日向中島鉄工所の創業50周年を心からお祝い申し上げます。

御社におかれましては、創業者の故島原義海氏が昭和44年に創立されて以来、半世紀の長きにわたり、発酵・醸造機械や食肉・食鳥処理機械など、食品産業向け機械・設備の製造を事業の柱として発展を続けてこられました。

近年では、これまで培ったものづくり技術と企業経営のノウハウを生かし、株式会社ひむか野菜光房の共同設立により植物工場を起業されるなど、新たな事業にも先見性を持って積極的に取り組まれ、地域経済に多大な御貢献をいただいております。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

記念すべき50周年を迎えたのは、ひとえに「信用第一」の社是を一人ひとりが実践され、事業の発展につなげてこられた結果であり、島原社長の強い信念とリーダーシップの下での社員の皆様方の御努力の賜物と深く敬意を表する次第であります。

さて、我が国は、本格的な人口減少の局面に入り、特に地方においては、地域の社会経済活動への大きな影響が懸念される中、県では、地域の経済・雇用を支える企業の持続的な発展を図るとともに、今後の宮崎を担う産業人財の育成・確保に取り組むため、各種の施策を全力で進めているところであります。

このような中、島原社長におかれましては、平成24年から県の教育委員に御就任いただいており、また、宮崎県中小企業家同友会の代表理事、一般社団法人宮崎県工業会の理事など、各種団体の役員を数多く務めておられます。

私も宮崎県総合教育会議などで直接お話を伺う機会がありますが、子ども達の未来や地域の産業人財の育成・確保に強い情熱を持って活動しておられるることを、大変心強く思いますとともに、「人間性」、「誠実さ」を大切にされている会社の理念を社長の人柄にも感じているところです。

人口減少に伴う様々な課題の解決のためには、県民の皆様一人ひとりの力の結集が必要となります。日向中島鉄工所の皆様方におかれましては、今後とも、本県経済の活力と魅力あふれる地域づくりのため、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、御社のますますの御発展と社員の皆様の御健勝、御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。